



第17回IPSN講演会

ゲノム編集と知財戦略

～事業化に向けた知財確保のために～

■日時 2018年3月12日（月）13：30～18：00（交流会含む）

■会場 ステーションコンファレンス東京 503（サピアタワー5階／東京都千代田区）

■参加費 講演会：無料／交流会：会員無料 非会員1,000円 ■定員 100名

ゲノム編集技術は、疾患の治療・診断あるいは有用植物品種の育種など、多方面の産業に大きな変革をもたらす得る基盤技術として注目を集めています。近年、わが国においてもバイオエコノミー（Bio economy）という概念が浸透してきており、Society 5.0（第4次産業革命）の実現に向けて、AIの活用を含めて、積極的な取り組みが活発化してきています。

本講演会では、ライフサイエンス分野の第一線でご活躍されている方々をお招きして、我が国の近未来に向けたスマートセル産業戦略、各国のゲノム編集技術の研究開発状況、および知財をめぐる諸問題等についてご紹介頂き、次いで、わが国の強みは何か、を活発に議論して頂きます。IPSNからは（国研）新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の「植物等の生物を用いた高機能品生産技術の開発／ゲノム編集技術開発」に関する取り組みについてご紹介させていただきます。

プログラム

- 13:30～13:40 開会挨拶 知的財産戦略ネットワーク(株) 代表取締役社長 秋元 浩
- 13:40～14:10 【タイトル未定】
上村 昌博（経済産業省 生物化学産業課長）
- 14:10～14:40 【ゲノム編集技術の基本特許を巡る国際動向と
SIPにおける社会実装に向けた試み（仮）】
橋本 一憲（弁理士／セントクレスト特許事務所副所長）
- 14:40～14:50 ～休憩～
- 14:50～15:20 【タイトル未定】
八木 祐介（エディットフォース株式会社 研究開発部門 部長）
- 15:20～15:50 【NEDOゲノム編集プロジェクトの知財戦略（仮）】
宮岸 明（知的財産戦略ネットワーク（株） 取締役）
- 15:50～16:00 ～休憩～
- 16:00～16:55 パネルディスカッション（モデレータ 秋元 浩）
上村氏／橋本氏／八木氏／宮岸
- 16:55～17:00 閉会挨拶 知的財産戦略ネットワーク(株) 取締役 堀越 康夫
- 17:05～18:00 交流会（お飲み物と軽食をご用意します）



- JR 東京駅直結
- 東京メトロ「大手町」駅 B7出入口直結

■お申し込み方法：

- ①会社・大学・機関名、②部署、③お名前、
 - ④お電話番号、⑤メールアドレス、⑥交流会参加の可否
- をご記入の上、Eメールにてお申し込みください。
宛先：seminar@ipsn.co.jp

■お問い合わせ先：

金野陽子（このようこ）知的財産戦略ネットワーク(株)
Tel: 03-5288-5401 Fax: 03-3215-1103
Email: konno-yoko@ipsn.co.jp
WEBサイト <http://www.ipsn.co.jp>